

『真光寺川 里親の会』通信

11月号 一通算第128号

2011年11月13日

新たな呼称で再スタートした 「第20回町田エコフェスタ2011」

毎 年11月の第1日曜日には「町田ごみフェスタ」が開催されてきました。昨年が第19回でした。今年は20回を記念して新たな呼称「第20回 町田エコフェスタ2011」として、10月2日（日）町田リサイクルセンターで開催されました。これまでの「ごみの減量をめざす」という理念を大切にしながら、さらに幅を拡げ「持続可能な環境維持をもとめる」という時代的要請にそうかたちで再スタートしたわけです。エコとはエコロジーつまり環境を意味しています。朝方、小雨がばらつく空模様で心配されましたが幸い次第に明るくなってきました。



今年からエコフェスタに衣替え

今 年も鶴三小の四年生が参加してくれました。9時半、バスで高倉校長先生、宇都宮副校長、担任の先生方と共に50名の児童が到着しました。定刻10時に開会。上根神社のお囃子、エンジェルキッズのダンスに次いで11時からステージでいよいよ「ごみ減量の研究」の発表です。5～6名が一組になり、模造紙に整理した研究成果を高く掲げながら元気よく発表していきました。感心したのは、始めと終わりにきちんと挨拶をしたこと、物怖じせず大きな声ではきはき説明したことでした。

発表の内容も多彩で充実していました。学校周辺の道路でごみ拾いの実習をしたこと、家族と一緒にごみを出さない工夫をしたこと、スーパーでレジ袋の実態を調べたこと、リサイクルセンターでごみ焼却の状況を見学したこと、エコセメントについて考えたこと等々、多くの人々が熱心に耳を傾け惜しみない拍手をおくっていました。「よく勉強しましたね。教えられることが一杯です。」というご婦人の言葉が印象的でした。フェスタの実行委員長も感心してブースにお礼の挨拶にみえました。



鶴三小生徒の発表風景

発 表を終えた児童達は晴々とした表情で会場の展示やフリーマーケットを楽しんでいました。この日のために学んだこと、そしてこの日のことはいつまでも忘れることはないでしょう。新しい呼称で再スタートしたエコフェスタ、これからも未来をになう子供たちに親しまれる有意義な催しとして成長していったほしいものです。
(山口 拓郎記)

和光鶴川小学校の水生生物調査について

今年も、和光鶴川小学校4年生の「真光寺川生き物調査班」により10月25日午後3時30分から約1時間程かけ、下堰下流域において水生生物調査が行われました。

当日は、快晴で、水温も21度と暖かく気持ちのいい調査日和となりました。清流の会から山口会長と山岡が協力し、池田教諭と6名の調査メンバーが規定の調査手順に従い水中の石を採取し、ピンセットとルーペを使って水生生物を懸命に採集しました。しかし、今年は度々の大雨で川が荒れており、また



水生生物を採取する和光鶴小4年生

トビケラの幼虫等水生昆虫の多くが羽化を終えた時期であったためか、生物の数が少なく、集計の結果、水質階級を「Ⅲ:汚れた水」と判定しました。同定した指標生物は以下のとおりです。

水質階級	採集した指標生物（個体数）	点数
Ⅱ 少し汚れた水	コガタシマトビケラ(3)	2
Ⅲ 汚れた水	ヒル(10以上)、ミズムシ(1)	3
Ⅳ 大変汚れた水	アメリカザリガニ(1)	1

なお、過去の調査結果を纏めると以下のようになっています。

実施年月日	調査場所	調査団体	調査結果	登録、非登録
19年11月25日	下堰下流の平瀬	和光鶴川小4年	Ⅱ(少し汚れた水)	登録
20年9月14日	同上	清流にする会	Ⅲ(汚れた水)	登録
21年12月2日	同上	和光鶴川小4年	Ⅲ(汚れた水)	非登録
22年11月29日	同上	和光鶴川小4年	Ⅲ(汚れた水)	非登録

今回も、規定の調査期間(5—9月)外のため非登録

(山岡 鐵也記)

南東建を訪問、真光寺川の整備について要望！

10

月14日、真光寺川の中流・上流の管理者である東京都南多摩東部建設事務所（以下南東建）を訪問し打ち合わせを行いました。清流の会からは山口会長以下3名が出席、南東建側からは関川管理課長のほか河川管理係と工事課維持担当係の両係長と担当ら5名が対応していただきました。今回は南東建とこれまで打合せしてきたことの確認と当面の課題について要望と意見交換を行いました。

要望としては水質改善に向けての支援をお願いしたほか、下堰橋付近の池のヘドロの処理や滑りやすい池の周辺道路の補修、河原の樹木・葎の伐採などについて要望しました。また下堰橋の近くの幼稚園の園長から下堰親水で園児を遊ばせたいとの希望が出されていることを紹介し、水質など川の環境整備に知恵を貸してほしいとお願いしました。南東建側からは危険な道路の補修について早急に検討したいとの考えが示されました。今後とも真光寺川を清流にするため南東建と連携していきたいと思います。

(黒田 健夫記)

《川の風景》 今年も冬の渡り鳥、コガモ、オナガガモが飛来しました。

10月に入って、広袴公園の調整池には冬鳥の第一陣コガモが、次いでオナガガモが見られるようになりました。また下堰親水で釣り人がブルーギルを釣りあげたとのこと。以前から外来種がいることは言われていましたが、久しぶりに確認されました。

『めだかポスト』

10月はめだかポストのほか一木会からのご寄付を合算し3,615円でした。里親の会の活動に対して皆様のご厚志に感謝いたします。

10月の清掃報告

10月9日、11名が参加して約20袋のゴミを回収しました。作業後の反省会では、参加者の高齢化が進み、清掃中によろけて転んだり、水位が急に高くなったり、川が深くなっているところがあるなど十分注意をしようとの話が出され、これからは二人1組で清掃するとか、深いところは2ヶ月に1度の清掃にするなど安全対策について話し合いを行いました。

12月の清掃日は11日(第2日曜日)です。一緒に川をきれいにしませんか・・・

☆ スケジュール 9:30 下堰親水場 集合

09:30 開戸親水場～神明橋間の清掃

11:30 打合せ（会場は『いちよう会館』です）

12:30 解散予定

『<http://www.shinkojigawa.com/>』 ホームページへご意見感想をお寄せ下さい

『真光寺川 里親の会』会長：山口 拓郎 町田市鶴川1-10-13 TEL/Fax 042-735-0382

事務局：町田市広袴3-24-11 山本隆治 TEL/Fax 042-736-0214 e-mail ryuji.yamamoto@beach.ocn.ne.jp